

令和6年度彩の国経営革新モデル企業の概要

～「経営革新計画」の実践により成果を収めた4企業を他の中小企業の模範として県が指定～

■有限会社エンゼル製菓（桶川市／パン・菓子製造業） 【承認テーマ】一般消費者向けの新しい販路の開拓 ・菓子のOEM製造が中心であり、受注の波が大きいという課題を解決するため、プリンなどの独自商品の開発により、消費者向け製品への販路開拓に取り組み、収益を上げた。 ・地元の農作物を使ったクリスマスケーキを商品開発するなど、地域経済の活性化につながる取組を行った。 ・商品開発においてパート従業員も含め全社員でアイデアを出し合うなど、会社全体で経営革新計画に取り組んだ。 ※OEM：他社ブランドでの製品の製造	 地元農家のいちごを使用したクリスマスケーキ
■株式会社第五企画（熊谷市／広告業） 【承認テーマ】広告印刷物・販促物の新規顧客開拓およびWEBを活用した事業展開 ・スイミングスクールの広告チラシが主な商品であったが、新型コロナウイルスにより受注が激減したことを契機に経営を見直し、新たにWEB広告、販促・ノベルティグッズ制作事業に進出するなど、市場開拓に取り組んだ。 ・社員に対しWEB関連スキルの習得を支援したり、会社のリフォームを行い、オフィス環境を整えたりするなど、社内の雰囲気づくりに注力した結果、人材の獲得につながった。 ・地元スポーツチームへユニフォームを無償提供したり、地域の祭りの企画・運営に携わったりするなど、積極的に地域活動を行った結果、認知度が向上して取引先が増加した。	 WEB広告を中心とした新事業展開
■鳥居観光株式会社（飯能市／その他の宿泊業） 【承認テーマ】築120年の古民家を活用し地元素材を提供する、古民家レストラン事業の開始 ・キャンプ場の運営管理事業を営む上で課題となっていた繁閑による集客差を解決するために、飯能市景観重要建造物である古民家を活用したレストランを新たに立ち上げ、経営の安定化につなげた。 ・地域の農産物を使用したピザやジェラートの提供など、他の飲食店との差別化を図ったメニューを開発したことで、集客に成功した。 ・タブレットによるセルフオーダーシステムの導入やウェブ予約・電子スタンプカードなどのDX化に取り組み、効率的な営業を行った結果、売上を大きく上げた。	 古民家を活用したレストラン『古民家ひらぬま』
■株式会社名取製作所（上尾市／自動車・同附属品製造業） 【承認テーマ】最新CNCフォーミング機導入によるプレス専用金型レスに向けた加工技術開発 ・国内自動車生産の減少などの環境変化に適応するため、主力商品であるワイパー部品の製造において、新たにCNC（コンピューター数値制御）フォーミング機を導入し、金型を使わない生産を実現させ、製造コストの低減と売上の向上につなげた。 ・計画実行のため社内プロジェクトチームを立ち上げたり、社員に対しCNCプログラミング技術の習得や多能工化を推進したりするなど、人材育成に注力した。 ・技術革新と新規事業展開について専門誌などに取り上げられ、地域経済への貢献企業としての認知度が向上し、新規顧客からの引き合いが増加した。	 CNCフォーミング機を使った加工

※五十音順